



フードバンク つばめ



特定非営利活動法人

フードバンクつばめ

活動報告書

2021.8～2024.3

フードバンクつばめについて

生活貧困やひとり親家庭など社会的支援を必要とする人々に対して地域の多様な個人や企業・団体と協力し、食支援や生活支援を行うことにより市民生活の安定を図るとともに、生きづらさを抱える子どもへ学習や体験活動の機会を提供することで、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現や子どもの健全育成に寄与することを目的としています。

設立趣旨

コロナ禍の2020年11月、「フードバンクかも」の理事長が、ひとり親家庭にクリスマスケーキをプレゼントする企画の申し込みが多く、予算が足りなくなったため寄付の依頼に來られました。そこで、新潟県の自殺率が全国の中でも高いという事や(令和2年度警察庁統計による)、「こども食堂」と「フードバンク」の活動についても初めて直にお聞きし、知らない事ばかりで驚きました。

そして、新潟県フードバンク連絡協議会の拠点と事務局が三条市にあり、そこから燕市の生活困窮者やひとり親家庭の方々へ食糧支援を行っていただいている事、燕市行政がフードバンクの趣旨に賛同し、フードドライブの活動に取り組んでいる事、近隣市のフードバンクが燕市の100世帯以上の貧困家庭に食料支援をしていることもお聞きしました。

一方で、燕市の近隣市である三条市、加茂市、見附市、新潟市、長岡市には、既にフードバンクがあるのに燕市にはないことを知り、なぜ、ふるさと燕市にフードバンクが無いのかと疑問に感じ切ない思いでいました。

そこで、長年ボランティアで地域食堂の活動を行っている「おたがいさま食堂」の代表 関崎様へ伺い、地域食堂の活動とフードパントリーの見学を通し、燕市でもフードバンクの必要性を痛感し、設立に取り組む行動を起こしました。

2021年10月 理事長 青柳 修次

フードバンクつばめのあゆみ

2021年8月	フードパントリーを燕市小池工業団地内で開始
10月	NPO法人化
2022年4月	燕市文化会館にて設立記念フォーラムを開催
7月	町中拠点設立のため、燕市宮町・仲町の建物を借りる
2023年4月	宮町・仲町拠点 DIY改修工事開始
11月	宮町・仲町拠点(宮町食堂、つばめベース) 運営開始
12月	新潟コミュニティフリッジ・子ども食堂 開始
2024年2月	無料塾つばめ寺子屋・自習室 開始

特定非営利活動法人 フードバンクつばめ

理事長	青柳 修次 (株式会社青芳)	副理事長	関崎 智弥 (地域食堂「おたがいさま食堂」代表 真宗大谷派 重蓮寺)
理事	齋藤 貴介 (弁護士法人北辰法律事務所)/ 池野 由紀 (さくらまち司法書士事務所)/ 井上 智玄 (NA&HR コンサルティング社会保険労務士法人)/ 杉山 正 (スギコ産業株式会社)/ 星野 光治 (株式会社ほしゆう)/ 中島 敬二 (株式会社いかの墨)/ 玉橋 尚和 (玉宅湯)/ 鈴木 智隆 (地域食堂「分水きずな食堂」代表 勝敬寺)		
監事	相田 哲 (税理士 相田哲事務所)	事務局	斉藤 義行 / 遠藤 眞理 / 吉岡 愛子

フードバンク事業



子ども食堂



コミュニティフリッジ



宮町食堂



食の支援

無料塾つばめ寺子屋



学用品リサイクル事業



就学支援事業



教育の支援

「フードバンクつばめ」はひとり親世帯や生活保護世帯など、経済的に困窮する家庭の子どもを始め、燕市で暮らす全ての子どもたちの未来を応援するさまざまな取り組みを行っています。

つばめベース



交流・イベントの場



生活用品リサイクル事業



生活支援や子どもの遊び場

子ども支援プロジェクト



ママの相談室



ママの休憩室



交流と情報の支援

フードバンク事業

2021年8月～ 開始



- ・ 寄付していただいた食品、または寄付金や補助金により購入した食品を、フードパントリーにて必要な方に配布する取り組みを続けています。
- ・ 「株式会社青芳」と分水地区「勝敬寺(しょうきょうじ)」の2箇所で毎月フードパントリーを開催しています。
- ・ 毎月80～180世帯が利用しています。

※フードパントリーでの支援世帯数(2拠点計): 1800世帯(R5年度2023年4月～2024年3月)

お渡しした食料: 約36t 金額換算約2,160万円(セカンドハーベスト基準) 協力: 新潟県フードバンク連絡協議会様



企業様や個人の方、
皆様からのご支援により
支えられております。





新潟コミュニティフリッジ

2023年12月～ 開始

- ・仲町拠点(つばめベース)に設置された食品庫から、24時間好きなタイミングで誰にも会わずに食料品や日用品を受け取ることができる、無人運営の食品庫です。
- ・利用対象は、新潟県在住の18歳未満の子どもがいる家庭で、生活保護や児童扶養手当を受給、もしくは相当水準収入の世帯です。

協力：新潟県フードバンク連絡協議会様

- ・2024年3月1日時点で約400世帯に利用されています。
- ※利用された回数：約1000回(2023年12月～2024年3月)
お渡しした食料：約30t 金額換算約1,800万円
(セカンドハーベスト基準)



感謝の声をいただいています

子供達が食べざかりなので本当に助かります！とてもありがたいです。好きな時間に来れるのでうれしいです。

いつも活用させて頂いています。受験生の子の夜食用にレトルト食品がとても助かってます。ありがとうございます。

コミュニティフリッジとは

- 2020年、コロナ禍で困窮する家庭への支援のため岡山県・北長瀬で始まった食支援のしくみ
- 2024年3月現在、全国13箇所で開催されています。

新潟コミュニティフリッジは、全国で9番目のコミュニティフリッジとして運営を開始しました。

子ども食堂

2023年12月～ 開始



子どもたちが集まり、仲間といっしょに健康的な食事を楽しむ「居場所」の提供を目的としています。

おいしい食事はもちろん、仲間と交流することで社会的な孤立を防ぎ、子どもたちの健康な体と心を育てることができます。

- ・子ども無料、保護者 300 円で食事を提供しています。
- ・日曜日に隔週開催（宮町食堂、または仲町拠点にて）
- ・夏休み、冬休みなど長期休み期間の平日は毎日開催



2023年12月・クリスマス子ども食堂



- 分水地区では、毎月第3金曜日に分水公民館で「分水きずな食堂」が開催されています。

分水公民館・・・〒959-0128 燕市分水新町 2-5-1

宮町食堂

2023年11月～ 開始



高齢者をはじめとする多くの人々の「孤食」や「孤独」が問題となっています。宮町拠点ではそんな“大人の孤独”を減らすため、大人のための食堂事業も行っています。他の飲食店と同様に、地元の方や一人で食事をしている高齢の方など、どなたでも歓迎。和食や蕎麦などをつまみながら、コミュニケーションを取れる地域食堂を目指します。収益はフードバンクの運営に使われます。

● 営業時間（日曜 定休）

昼営業 11:00～14:00 夜営業 17:00～21:00



夏休み、冬休みなど長期休み期間の子ども食堂は、宮町食堂で開催しています。

喫茶 すずらん



喫茶すずらん

2024年5月～ 開始

仲町拠点内、「つばめベース」に併設された地域の皆さまのためのカフェスペースです。2009年にすずらん灯が撤去されるまで、仲町商店街は「すずらん通り」と呼ばれ、地域の皆さまに親しまれていました。その名前をいただき、ここに集まる人々がつながりを感じられるよう、一杯のコーヒーと共にお手伝いをする場所です。仲町でのイベント時には、キッチンとしても活用されます。

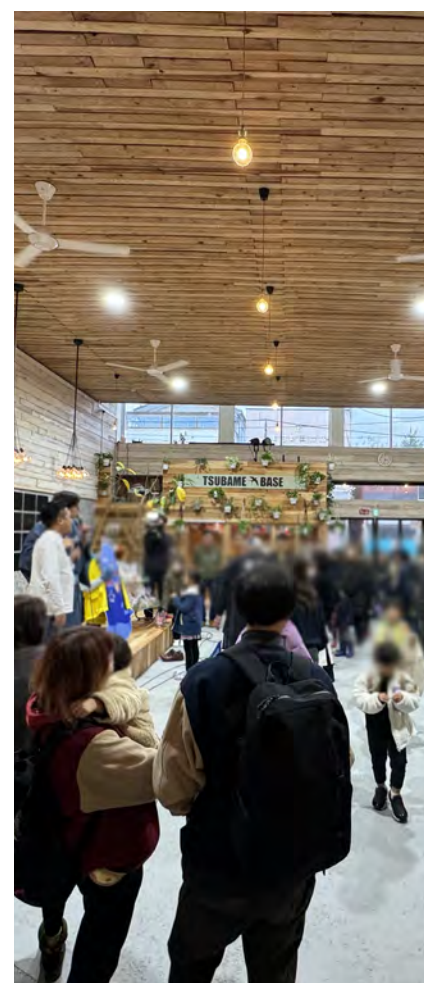
生活支援・子供の遊び場



つばめベース 2023年11月～ 開始

今の大人たちが子どもだった頃に比べ、すっかり少なくなった子どもの遊び場。仲町拠点内にある「つばめベース」は、そんなかつては沢山あった「遊び場」「居場所」です。放課後や休日、子どもたちが自由に過ごせるように作られたフリースペースにはWi-Fiや漫画、レトロゲームを。絵本の貸出も行っています。お腹が空いたときの駄菓子屋も。リサイクルスペース「ZUPPE つばめ」やプロジェクターを使った映画上映など、大人も嬉しい取り組みも用意しています。

協力：NANOBRAND 合同会社 様



2024年2月の合計利用者数：約1,100人
(平日30人以上、土日は100人以上が利用)

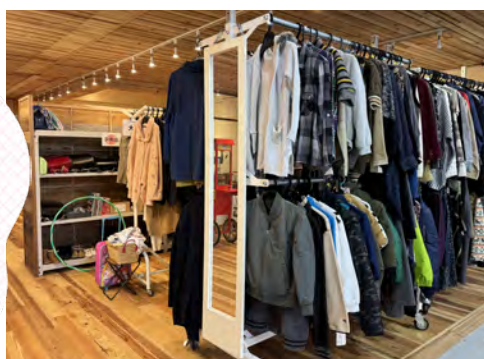


生活用品 リサイクル事業 (ZUPPE つばめ)

2023年11月～ 開始

不要な服や帽子、食器、カバン、靴、雑貨などを持ち込み、必要なものと交換できる新感覚の循環スペース。無料で利用できます。

協力：NANOBRAND 合同会社 様





交流・イベントの場 2023年12月～ 開始

ミニライブや映画上映などさまざまなイベントを開催します。親子で一緒に、大人同士のお楽しみとして、もちろん子どもだけで楽しむのもOK。年々少なくなる「地域の交流の場」となることを目指します。2024年2月現在、毎月各種イベントを開催しています。

2023年12月・つばめベース年の瀬まつり

協力：有限会社ナマラエンターテイメント様



2024年1月・もちつき大会



2024年2月・燕三条エフエム放送開局25周年記念イベント公開収録

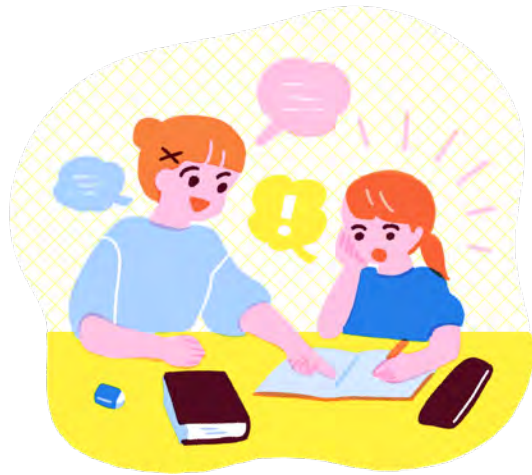
企画・運営：燕三条エフエム放送株式会社様



教育の支援

無料塾つばめ寺子屋

2024年2月～ 開始



- ・コミュニティフリッジ利用世帯の小・中学生に対し、無償の個別型学習指導を行っています。
- ・申し込みのあった支援世帯の子ども達に、毎週土曜日、午前と午後を開塾しています。

自習室（無料）

- ・平日・日曜日の教室は、自習室として開放しています。小学生～高校生まで利用可能です。



就学に必要な物品、ランドセル、靴、学用品、運動用具などを新規で購入し無償で提供する「就学支援事業」や、制服や部活動に使う用具など、まだ使える学用品を寄付いただき、必要としている世帯に提供する「学用品リサイクル事業」も随時行っていく予定です。

つばめジュニア卓球クラブ（仲町拠点3階）

仲町拠点3階のスペースにて、小中学生24名でクラブ活動を行っています。

（2024年4月より開始）



● 宮町・仲町拠点ができるまで

2022年7月 宮町・仲町に建物を借りる

つばめベース 改装前

宮町食堂 改装前



2023年4月 DIYによる改装工事を開始



2023年10月末 完成・オープニングセレモニー



● 企業・団体の方へ ● ご寄付のお願い

運営費のご寄付

フードバンクつばめでは、充実した支援事業の提供のため、寄付金を募っております。皆様から継続したご支援をいただくことで、安定した活動を行うことができます。

今後、吉田地区や分水地区にも活動拠点を設け、さらに支援の輪を広げていきたいと考えています。支援を必要とする方々に安心を届けるために、ぜひご協力をお願いいたします。

寄付金額：毎月1口 10,000円～

寄付者への御礼

1. 仲町拠点または宮町拠点の玄関脇に、芳名板を掲載させていただきます。

仲町拠点（つばめベース）玄関脇



宮町拠点（宮町食堂）玄関脇



- ・芳名板のサイズは、148×210mmです。
- ・掲載を希望されない場合は、寄付申込書にご記入ください。

2. フードバンクつばめのホームページ上に、バナーを掲載させていただきます。

表示例



バナーサイズ：横 170px× 縦 85px

※パソコンでの表示サイズです。表示する環境によってサイズが変わる場合がございます。

毎月の継続した寄付のほかに、
いつでも、いくらからでも寄付金を受け付けております。



クレジットカードでの
ご寄付はこちらから

クレジット以外のご寄付方法をご希望の方は
公式 HP をご覧ください。

<https://foodbank-tsubame.org/howto>

● 企業・団体の方のご寄付についてのお問い合わせ ●

電話・FAX・郵便によるお問い合わせ

フードバンクつばめ本部宛

TEL : **0256-63-3055**

FAX : 0256-63-3242

(受付時間 / 平日 9:00~18:00)

〒959-1276 新潟県燕市小池 4852 番地 5

ARS 内

メールによるお問い合わせ

QR コードからメールフォームに
アクセスするか、下記メールアドレスに
ご連絡ください。



info@foodbank-tsubame.org

● 個人の方へ ● ご寄付のお願い

フードバンクつばめの活動を応援して下さる賛助会員を募集しています。

皆様からの会費はフードバンクつばめが運営する施設の運営費として使わせていただきます。

賛助会員（毎月定額のご寄付）

賛助会費

毎月1回 1,000円～

クレジットカードでの
賛助会員登録はこちらから



クレジット以外の登録をご希望の方は
公式HPをご覧ください。

<https://foodbank-tsubame.org/howto>

毎月の継続した寄付のほかに、
いつでも、いくらからでも寄付金を受け付けております。



クレジットカードでの
ご寄付はこちらから

クレジット以外のご寄付方法をご希望の方は
公式HPをご覧ください。

<https://foodbank-tsubame.org/howto>

● 個人の方のご寄付についてのお問い合わせ ●

電話・FAX・郵便によるお問い合わせ

フードバンクつばめ本部宛

TEL：0256-63-3055

FAX：0256-63-3242

（受付時間 / 平日 9:00～18:00）

〒959-1276 新潟県燕市小池 4852 番地 5

ARS 内

メールによるお問い合わせ

QRコードからメールフォームに
アクセスするか、下記メールアドレスに
ご連絡ください。



info@foodbank-tsubame.org

■ 食料や物品のご提供について

個人の方、企業・団体の方、
どなたでもご提供いただけます。

食品・生活用品が慢性的に不足しています。継続的な支援を行うため、ご提供をお願いいたします。

食料品や生活用品の提供

- **食料品** お米・野菜・レトルト食品・乾麺・缶詰・お菓子・飲料・冷凍、冷蔵食品（消費期限がある食品）
- **生活用品** 日用品（トイレットペーパーなど）・調理用品など ※汚れや傷みがないもの

※未開封・未使用のものに限ります

ご提供品の例



衣類や生理用品の提供

- **衣類** 大人物、子ども服、帽子、カバン、靴など
※汚れ、傷みのひどくないもの、まだ使用できるものに限ります
- **生理用品** 紙ナプキン、タンポン、ショーツ型ナプキンなど ※未開封品に限ります



学用品の提供

- 算数セット、絵の具セット、習字セット、文房具など
 - 燕市内全高等学校・中学校の制服、体操着、柔道着、通学バッグ
- ※汚れ、傷みのひどくないもの、まだ使用できるものに限ります



■ ボランティアについて

フードバンクつばめでは、ボランティアでお手伝いいただける方を随時募集しています。
あなたのできるとき（時間）にあなたのできる事（作業）をお手伝いしていただけませんか？

ボランティア希望の方は、本部にお電話いただくか、メールフォームからご連絡ください。
学習支援スタッフ、食材集荷・配達、食材や日用品の管理、施設運営補助などお手伝いいたします。

物品のご提供、ボランティアについては
お電話にてお問い合わせください。

フードバンクつばめ・仲町拠点

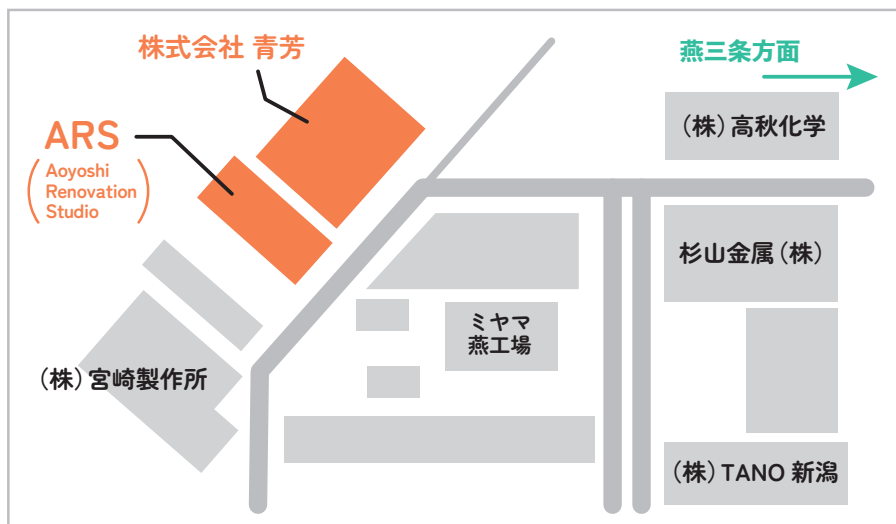
0256-46-8805

特定非営利活動法人

フードバンクつばめ

● 本部 9:00~18:00 土日祝 定休

〒959-1276
新潟県燕市小池 4852-5 ARS 内
TEL:0256-63-3055
FAX:0256-63-3242

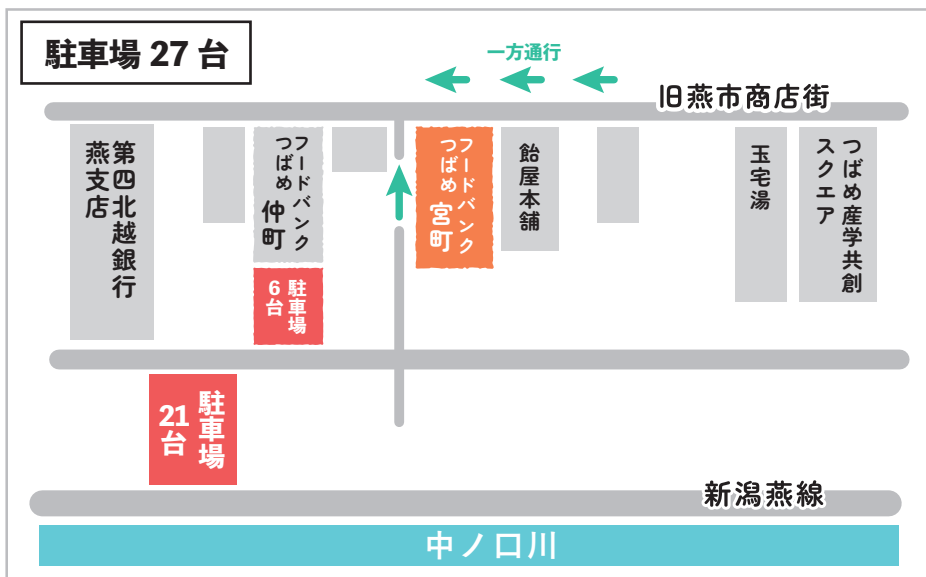


● 宮町拠点 日曜 定休

11:00~14:00 17:00~21:00

〒959-1257
新潟県燕市宮町 5番1号 1F
TEL:0256-46-0512
FAX:0256-46-0513

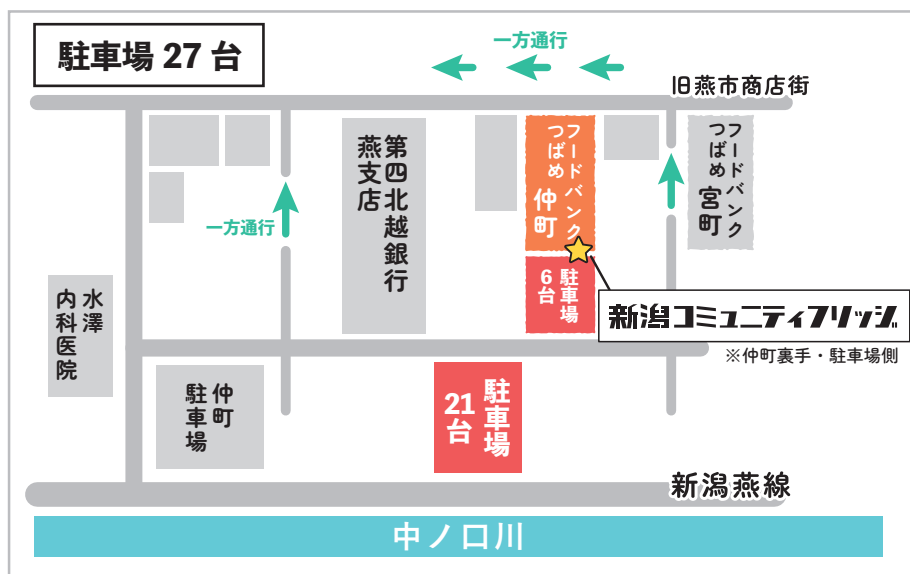
こども 110番・防犯カメラ設置



● 仲町拠点 11:00~18:00 月曜 定休

〒959-1258
新潟県燕市仲町 3-10-1
TEL:0256-46-8805
FAX:0256-46-8806

こども 110番・防犯カメラ設置



※コミュニティフリッジは月曜も運営しています

● 分水拠点

勝敬寺 (しょうきょうじ)

〒959-0124

新潟県燕市五千石 3253

TEL:0256-97-3503

FAX:0256-97-3503